



2年生 市民体育祭結果

2013-10-13(日) 会場：文化大グラウンド

○めあて：練習したいろいろなドリブルの技を出そう

○南八王子 1-3 宇津木 前半 0-3

得点 中村君

前半：開始 30 秒で先制点を奪われますが、全員がボールをよく追い、再三相手ゴールへ迫りました。前半に合計 3 失点しましたが、相手陣地からの大きなパスによるカウンターです。茂松くんがまたぎフェイントを入れるなど、技が出せていました。

後半：後半はすっかり南ペースで試合が進みました。16 分には中村くんが左足で蹴り込み 1 点を返しました。その後もゴール前に押し込みましたが、シュートまでは至らずタイムアップとなりました。

課題・総括：ボールを奪ったときに、広い方へドリブルすることができてきました。自陣でもむやみに蹴らずにドリブルで抜く意識が高まっています。尾川くんがよくファイトして、抜け出そうとした相手から何度もボールを奪っていました。牛越くんがピンチに戻って味方をよく助けていました。特に後半はボールを奪うときも、攻めるときも一団となって動いていて、パスを使う相手にパスをさせない勢いで詰めていました。ドリブル団子サッカーの形ができてきました。リスタートのときや、バラけたときにボールウォッチャーになる時間があるので、それを気をつけていきましょう。

b y 中村コーチ

2013-10-14(月) 会場：鑓水小グラウンド

○めあて：・相手に詰めて蹴らせない ・ボールを奪ったらドリブルで進む
・いろいろな技を出す

○南八王子 0-4 四小 前半 0-2

前半：開始早々にカウンターで先制点を奪われる。相手ゴールに迫るが得点ならず。逆に追加点を奪われました。

後半：後半開始早々にハーフライン付近から打たれたシュートがグループ気味に決まってしまいました。その後もカウンターで 4 点目を奪われました。



課題・総括：10/13の良いサッカーが続かなかったのは残念。全体の様子見気味で出足が鈍く、相手に前に蹴らせてしまい、それを拾われてカウンターという展開を繰り返してしまいました。自陣で奪ったボールへの競りあいでも勝てませんでした。

相手陣内へみんなで攻め込むシーンもあり、ドリブル突破の意識も見えてきてはいるのですが、集中力に欠けた試合となってしまいました。 b y 中村コーチ

関東大会東京都大会予選リーグ E グループ 7/6 横川小

○テーマ 1対1で負けない

○南八王子 対 MYFC 3-0 (前半 1-0)

得点者 伊藤 K さん (2)、片寄さん

梅雨明け直後の暑い日でしたが、最後まで走り切りました。伊藤 K さんはゴール前でしっかりとボールを詰める準備ができています。この日の得点も常にゴールを狙う気持ちが強いことから生まれました。

(7/7 文化大 リーグ戦)

○テーマ 蹴らずにつなぐ

○南八王子 対 町田 JFC 3-0 (前半 1-0)

得点者 片寄さん、村田さん、伊藤 A さん

勝ちましたしたが、この試合は相手をほめたいと思います。絶対に蹴らずにドリブルと確実につながるパスだけで攻めていました。

自分のプレーは蹴った瞬間に終わります。どれだけ相手に取られないでボールを保持できるか、それを攻撃につなげられるかが大切です。最近パスを使うことも教えていますが、基本はドリブルとボールキープ。まずこれがしっかりできるようになってほしいと思います。

○テーマ 判断を速く、攻守の切り替えを速く

○南八王子 対 トヨニ 0-0

得点チャンスはありましたが、決められず引き分けました。得点を取れなかったのは仕方ありませんが、少し気になることは強引なプレーが目立つことです。一人だけで攻めようという気持ちが強すぎるように思います。周りをしっかりと見て、ドリブルだけでなく、さらに良いプレーを選択することにより、もっとチャンスは作れたと思います。

(7/20 相原 G 準々決勝)

○テーマ 判断を速く、攻守の切り替えを速く

●南八王子 対 櫻 0-0 (PK 6-7)

この試合も個人プレーが目立ち有効な攻撃ができませんでした。そして相手の蹴るサッカーに慌ててしまい、南八らしいサッカーが影を潜めました。ボールキープをしっかり教えて自信もついてきていると思いますので、攻め急がないで横や斜めの方向へのドリブルも試してみよう。相手 DF も守りづらいものです。

数年ぶりに中央大会出場を逃しました。悔しい気持ちを忘れずに、最後の東京都少女選手権では GAMBA ろう。 b y 飛田コーチ

右上の写真は、西八駅南口から高尾方面へと向かう線路沿いのコスモスです。散田踏切まで 80 m 程続いています。近くの方が丹精込めて毎年育ててくれているのです。矢上は自転車通勤の途中、いつも楽しんでます。

でも、踏切が開いていると自転車を飛ばすためコスモスが目に入りません。早く、速くと急いでいると子どもの表情や気持ちが読めないのと同じですね。

チーム創りも結果を急ぐあまり、発達段階を無視してポジションを教え、パスを教えるチームもありますね。南は違います。 b y 南のアンパンマン

